

平成23年度 国立江田島青少年交流の家教育事業

野外活動指導者養成講座実施報告書

【趣 旨】 青少年団体指導者及び野外活動に関心を持つ青年などが、野外活動に必要な知識・技術について研修し、指導者としての実践力を身に付ける。

* 法人ボランティア養成カリキュラム・自然体験活動補助指導者養成カリキュラムを兼ねる。

【主 催】 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家

【期 日】 ①指導者養成編

第1回 平成23年 5月28日(土)～29日(日) (1泊2日)

第2回 平成23年 6月18日(土)～19日(日) (1泊2日)

第3回 平成23年 7月 2日(土)～ 3日(日) (1泊2日)

②活動実践編

第1回 平成23年10月15日(土)～16日(日) (1泊2日)

第2回 平成23年11月11日(金)～13日(日) (2泊3日)

第3回 平成23年11月23日(水・祝)

【実施会場】 国立江田島青少年交流の家

【対 象】 青少年団体指導者、野外活動に関心がある青年等

【参加人数】 ①指導者養成編9人 ②活動実践編12人

【講 師】	社団法人日本キャンプ協会	キャンプディレクター1級	鍋 島 一 仁
	広島大学大学院教育学研究科	教 授	林 孝
	広島女学院大学文学部	教 授	木 本 浩 一
	広島女学院大学学生課	課 長	小 田 長
	大柿自然環境体験学習交流館	館 長	西 原 直 久
	日本赤十字社広島県支部	救 急 法 指 導 員	伊 藤 恵 美 子
	国立江田島青少年交流の家	企画指導専門職	

【企画・運営のポイント】

- (1) 指導者養成編と活動実践編の2つのプログラムを構成した。指導者養成編では、野外活動に必要な知識・技術について研修し、指導者としての実践力を身に付けることをねらいとし、活動実践編では、小学生を対象としたキャンプを企画・運営することを通して、指導者としての資質を向上させることをねらいとした。
- (2) 指導者養成編では、より専門的な知識・技術を学べるように、キャンプや体験活動の指導実践を専門的に行っている講師を招聘した。参加者が指導者としての実践に生かせるよう、ワークシートを活用して指導者としての視点を持ちながら活動し、ふりかえりを行えるようにした。
- (3) 活動実践編では、指導者養成編で学んだことを生かす場として、キャンプの企画・運営・ふりかえりを行った。それぞれ十分に時間をかけ、指導力・実践力を高められるようにした。
- (4) 広島大学、広島女学院大学と連携して事業の企画・広報を行った。

【活動の実際】

①指導者養成編

《第1回》

5月28日(土)	10:00	10:40	12:10	13:30	15:00	16:30	17:30	21:00	
	受付	開講式 オリエンテーション	キャンプの特性 【鍋島】	昼食	青少年教育施設におけるボランティア活動の理解 【小田】	野外炊事法 【職員】	たべのつどい	野外炊事演習 【職員】	入浴・就寝 (宿泊棟泊)
5月29日(日)	9:00	12:00	13:30	15:00	15:30				
	朝のつどい、朝食、清掃	救急救命法 【日本赤十字社 救急救命士】	昼食	ボランティア活動の意義 【木本】	ふりかえり				

《第2回》

6月18日(土)	10:00	10:10	12:00	13:00	14:00	16:00	19:00	21:00	
	受付	オリエンテーション	キャンプの計画・運営・評価 【鍋島】	昼食	キャンプの歴史 【鍋島】	キャンプ用具の使用法とテント技術 【鍋島】	たべのつどい 夕食	対象や目的に応じた指導内容と指導技術 【鍋島】	入浴・就寝 (テント泊)
6月19日(日)	9:00	12:00	13:30	15:00	15:30				
	朝のつどい、朝食、清掃	カッター研修 【職員】	昼食	青少年教育施設の現状と運営 【職員】	ふりかえり				

《第3回》

7月2日(土)	10:00	10:10	12:00	13:00	15:00	18:00	19:00	21:00	
	受付	オリエンテーション	学校教育における体験活動の意義 【林】	昼食	教育課程と体験活動の関連性 【林】	海辺の生物観察 【西原】	夕食	情報交換会	入浴・就寝 (宿泊棟泊)
7月3日(日)	9:00	10:30	12:00	13:00	15:00	15:30	16:00		
	朝のつどい、朝食、清掃、テント撤収	青少年教育の理解 【林】	野外活動プログラムの企画・立案① 【職員】	昼食	野外活動プログラムの企画・立案② 【職員】	ふりかえり	閉講式		

②活動実践編

《第1回》

10月15日(土)	10:00	10:30	12:00	13:00	16:50	19:00	21:00	22:00	
	受付	開講式 オリエンテーション	講義「野外教育実践」 【企画指導専門職】	昼食	グループワーク	つどい 夕食	グループ ワーク	入浴	就寝
10月16日(日)	9:00	12:00	13:00	15:00	15:50				
	朝食 清掃	グループワーク	昼食	グループワーク	反省会	解散			

* グループワークは、『江田島キャンプ』のプログラムの企画・立案・準備を行う。

※『江田島キャンプ』は、江田島市内の小学校4～6年生を対象に募集を行う。

《第2回》

11月11日(金)	15:00	16:50	19:00	21:00	22:00					
	受付	準備	つどい 夕食	準備	入浴	就寝				
11月12日(土)	9:00	12:00	13:00	13:30	14:00	16:50	19:00	21:00	22:00	
	朝食 清掃	ミーティング	準備	昼食	受付 開会式	『キャンプ』 活動①		つどい 夕食	活動②	入浴 就寝
11月13日(日)	9:00	12:00	13:00	14:00	15:00	15:50				
	朝食 清掃	『キャンプ』 活動③			昼食	閉会式	後片 付け	反省会	解散	

* 網掛け部分で、『江田島キャンプ』を実施する。

《第3回》

11月23日(水)(祝)	10:00	12:00	13:00	15:30	15:50				
	受付	グループワーク	昼食	ふりかえり	閉講式	解散			



「青少年教育施設における
ボランティア活動の理解」



「野外炊事法・野外炊事演習」



「救命救急法」



「ボランティア活動の意義」



「対象や目的に応じた
指導内容と指導技術」



「学校教育における
体験活動の意義」



「海辺の生物観察」



江田島キャンプ
「ポイントラリー」



江田島キャンプ
「わくわくクライミング」

【成果とその普及】

- (1) 指導者養成編では、各自が実際に体験することを通して知識と技術を身に付けていくことができた。また、指導者としての視点を常に持ちながら活動することで、自ら体験するだけでなく実際の指導にどう生かしていくかを意識しながら研修を深めることができた。
- (2) 活動実践編では、指導者養成編で身に付けた知識や技能を生かしながら、キャンプの企画、準備、運営及びふりかえりを行った。参加者が自分の役割を果たすために主体的に取り組んだことで達成感を得ることができ、今後の指導者としての実践に向け意欲を高めることができた。
- (3) 講座修了後の受講者へのアンケートでは、「キャンプでのボランティアや指導の機会があれば参加したい」「子どもと触れ合いながら支援するボランティアの活動をしたい」など、野外活動の指導者として活動したいという感想が見られた。また、この講座で学んだ企画や運営の手法を生かして、所属する大学でのボランティア活動や公民館等の地域での活動にも参加したいという者も見られた。
- (4) 自然体験活動補助指導者へ10名、法人ボランティアへ4名が登録した。その中に、当青少年交流の家での教育事業において、ボランティアとして運営補助及び活動支援を行った者もいる。

【今後の課題】

- (1) 受講者には、将来学校や保育等で教職に就くことを希望し、本講座での経験を生かしたいと願っている者も多い。今後もその願いに応えられるよう、実践に即した講義内容及びプログラムが提供できる講座を開催していく。
- (2) 講座修了者が、指導者として活動する場が持てるように指導依頼や情報提供を行う。